令和４年１０月２８日

ご入居者様、ご家族様、関係者様各位

一般財団法人　安寿苑

ローズヴィラ水戸

理事長　照沼秀也

新型コロナウィルス感染症の収束ついてのご報告

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当苑の運営につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは、新型コロナウィルスの感染により、ご入居者様をはじめ多くの皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたこと、深くお詫び申し上げます。

１０月中旬より当苑における、新型コロナウィルスの感染者は、一般居室棟のご入居者様１名と介護居室棟の職員１名を確認致しました（感染したお二人に接触はありません）。接触の可能性のあるご入居者様と職員に対してはＰＣＲ検査及び抗原検査を実施し、保健所の指導のもと、感染拡大の防止に努めました。その結果、感染者と接触を確認してから１週間が経過したこと、新たな感染者が確認されていないことから、保健所の指導のもと１０月２８日をもって、当苑における感染症の拡大は抑えられたものと判断致しました。

感染の拡大が続く中、当苑へのご配慮、お心遣いにつきまして、役職員一同心より感謝申し上げます。

皆様には、ご不安とご心配をおかけしましたことを反省するとともに、あらためてお詫び申し上げます。当苑と致しましては、感染が拡大したことを重く受け止め、今後再発のないよう感染対策を徹底して参りますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具